

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 歴史文化課 025(226)2577

年度	平成24年度		
施設名	新津鉄道資料館	所管部・課	文化観光・スポーツ部 歴史文化課
施設の設置目的	鉄道に関する資料(以下「資料」という)を保存し、及び公開することにより、市民の新津地区と鉄道との関わりについての認識を深めるとともに、市民文化の向上に資する。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	H24.4.1
歳入	1,117	正職員	3(兼任2)	修正日	
歳出	2,661	非常勤	6	評価日	H24.6.10

No.	視点	目標	評価指標				参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H22実績	H23実績	H24目標					H24結果
1	市民	改善・要望に対する対応を迅速に行う	応対するまでの日数を迅速にする	迅速に対応	迅速に対応	迅速に対応	迅速に対応	軽易なものは即日処理。時間を要するものは1週間以内に対応する。	軽易なものは即日処理を行った。時間を要するものはリニューアルの際改善することとした。	B:達成	
2	市民	基準利用者数の達成	年間入館者数9,000人以上(単位:人)	7,517	8,911	9,000	8,807	過去2年間の平均値より約10%増の目標値を設定した。	目標達成できなかった。	C:未達成	
3	業務	展示のリニューアル	基本計画の策定	—	—	実施	実施	新津鉄道資料館の展示を更に魅了あるものにリニューアルするための計画を策定する。	鉄道魅力創造事業 新津鉄道資料館活性化基本計画を策定した。	B:達成	
4	業務	知名度のアップ	事業所等への広報活動年3回以上(単位:回)	2	2	3	3	広報活動を積極的に行い、新津鉄道資料館の認知度を向上させる。	・新津鉄道商店街 ・にいつ鉄道まつり	広報及びマスコミに取り上げられ、認知度は向上した。	B:達成
5	人材	情報の共有化及び人材の育成	年間会議実施回数3回以上(単位:回)	3	3	3	3	1名勤務体制を5人で実施しているため、一堂に集まり懸案事項について協議するとともに、各種研修を行う。	・職員と臨時職員との打合せ ・会議の開催 ・コンプライアンス研修ほか	臨時職員との研修などを実施した。	B:達成

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価(評価を踏まえた課題分析・方向性など)
利用者のみなさまを第一に考える施設でありたいと思います。そのために必要な事項を目標として設定し、達成するために日々の努力を怠らず、運営に取り組みます。新津鉄道資料館の魅力を向上させ、認知度向上に努めます。	年間入館者数の項目が未達成であったが、その他の項目はすべて達成した。展示リニューアルの基本計画を策定したので、それに向けて実施計画の策定、リニューアルの実施につなげていきたい。